



石巻広域クラブ通信

<No.85>

THE Y'S MEN'S CLUBS OF GREATER ISHINOMAKI
CHARTERED MAY 28, 2016YMCA-ISHINOMAKI-CENTER
KyuEikoyochienchina2-12-3, Okaidokita,
Ishinomaki, 986-0854, Japan〒986-0854 石巻市大街道北2-12-3
旧栄光幼稚園 2階 YMCA 石巻センター
電話 090-6252-7970(日野)090-2365-7940(清水)

2023年9月号

E-mail: gishinomaki@gmail.comE-mail: koichi1839@outlook.jp

== 2023-2024年度 主題 ==

クラブ会長 青木満里恵「会員同志の親睦を深め、地域に奉仕しよう！」
 北東部部長 大久保知宏(宇都宮)「ユースと共にクラブのミッションをそだてよう」
 東日本区理事「未来のために今、学びと気づきを！未来のために自信を育み、真の喜びに出会う」
 アジア太平洋地域会長 利根川恵子(川越)「変革のための光となろう」
 国際会長 Ulrik Lauridsen (Denmark)「輝かそう、あなたの光を」

<今月の聖句>

自分の体を神に喜ばれる 聖なる生けるいけにえとして献げなさい。(ローマの信徒への手紙 12:1)

<強調月間> EMC (クラブ拡張・増強・会員維持)

9月第一例会プログラム

日時 9月22日(水) 18:30~20:30

場所 YMCA 石巻センター

月当番 櫻井美智江

司会 関川祐一郎

1. 開会挨拶 クラブ会長 青木満里恵
2. ワイズソング・信条 一同
3. ゲスト・ビジター紹介 書記 川上直哉
4. 今月の聖句・食前の祈り 司会
5. 食事と懇談
・ゲスト、ビジター挨拶
6. ゲストスピーチ(プロフィールは4頁に掲載)
生涯発達支援塾 TANE 代表 櫻井育子さん
テーマ:「わたしを生きるための墨遊び」
-多様性と創造性-
7. 諸報告 各担当
①YMCA 報告②十勝じゃがいもファンド③その他
8. スマイル 副書記
9. ハッピーアニバーサリー
9/8:林昭宏さん 9/21:大林健太郎さん 9/29:
川上直哉さん
10. 閉会の挨拶と点鐘 副会長 関川祐一郎

~EMC 強調月間によせて~

福島に新クラブの誕生を願って!

石巻広域クラブ書記 川上直哉

2023年9月2日(土)午後3時から、福島駅西口に隣接する複合施設「コラッセふくしま」にて、北東部大会が行われました。この大会は、今年1月13日に行われた4クラブ合同の「新年会」を起点に企画が始まったものです。北東部長の大久保さん(宇都宮クラブ)が、「福島にワイズメンズクラブを作ろう」と、新年の挨拶で呼びかけて下さったのです。原発事故の後、全国のYMCA・ワイズメンズクラブから、たくさんの支援が福島に寄せられましたが、拠点がないために、つながりが途切れてしまう。それで、「福島YMCA」を作ろうという動きが生まれたけれど、それは「新型コロナ」で足踏みを余儀なくされた。そんなもどかしい雰囲気吹き飛ばす、大久保さんの「新年のあいさつ」だったのです。ちょうど、福島市には大島博幸牧師が赴任しておられました。大島先生は前任地の川越で「埼玉YMCA」の理事を務めるなど、YMCA・ワイズメンズクラブに長くつながってこられた方でした。私と清水さん・大久保さんは福島市に大島先生を訪ね、大島先生は福島市のお仲間にかけてくださって、9月2日の北東部大会は「福島市」で行われることになったのでした。(関連記事は北東部大会報告、3~4頁を参照ください)

8月データ / 9月号内容: 巻頭言(EMCによせて)、8月例会報告、9月拡大役員会報告、北東部大会報告、クラブスケジュール、3.11みんなの文庫、ストレッチヨガ報告、YMCA報告、10月例会案内、理事通信、十勝ジャガイモファンド申し込みなど

会長 青木 満里恵
副会長 関川 祐一郎
〃 姉齒 一紀
書記 川上 直哉
会計 櫻井 美智江
直前会長 日野 峻
担当主事 斎藤 勉

8月例会出席	19名	在籍会員数	19名	各種記録	月実績	年度累計
メンバー	17名	月間出席者	7名	スマイル	1,200円	1,200円
ビジター・メネ	2名	メーキャップ	5名	ファンド	0円	0円
ゲスト・コメ	0名	月間出席率	37%	BF	0円	0円

8月4クラブ合同例会報告

日時 2023年8月23日(水) 18時～20時

場所 赤べこ仙台駅前店

出席者 青木会長、清水副書記

仙台クラブ8名、仙台広瀬川クラブ2名、仙台青葉城クラブ5名 <ゲスト>大久保北東部部長、竹内聰(東京ひがし) 計19名

司会 菅野 健

1. 開会あいさつ 仙台青葉城クラブ会長 加藤重雄
2. ワイズソング・ワイズの信条 一同
3. ゲスト紹介とご挨拶
 - ・北東部部長 大久保知宏(宇都宮)
 - ・東京ひがしクラブ 竹内 聰氏
4. 今月の聖句・食前の祈り
5. 乾杯 石巻広域クラブ会長 青木満里恵
6. 歓談
7. 各クラブからの現状報告・提案など クラブ会長
8. YMCA 報告 担当主事
9. スマイル 11,400円 会計 菊地弘生
10. ハッピーアニバーサリー 省略
11. 閉会あいさつ 仙台クラブ会長 永井孝憲

<例会要旨>

納涼例会に相応しく厳しい残暑のなか、夏の全国高校野球大会で仙台育英高校が準優勝に終わった直後でしたが、仙台・石巻4クラブ8月合同納涼例会が対面では久方振りに大久保北東部長始め19名が参加して行なわれました。石巻からは平日開催で開催日も変更になったせいか参加者が少なかったのが残念でしたが、青木会長と清水副書記の2名が出席しました。蒸し暑さもなんのその、対面で和気藹々、大久保部長からは、9月2日に福島で行われる北東部部大会のアピールがありました。各クラブからの参加やYMCAからはユースボランティアの参加要請、そして福島に新クラブ設立に向けてのメッセージがありました。当クラブからは、「ネパールの子どもたちへのランドセル贈呈」、「石巻平和七夕2023」開催の報告をしました。(弘)

9月拡大役員会報告

日時 2023年8月10日(木) 12:30～14:00

場所 石巻グランドホテル

出席者 青木満里恵、川上直哉、大林健太郎、清水弘一

1. 開会点鐘 青木会長
2. ワイズソング 一同
3. 会長あいさつ 青木会長
4. 軽食
5. 報告事項

(1) 4クラブ・8月合同納涼例会の開催報告

日時 2023年8月23日(水) 18時～20時

場所 赤べこ仙台駅前店(青葉区中央1-8-8)

出席者 青木会長、清水副会計

<ゲスト>大久保北東部長、竹内聰(東京ひがし)、仙台クラブ8名、仙台広瀬川クラブ2名、仙台青葉城クラブ5名、石巻広域クラブ2名 計19名

内容 ①ゲスト挨拶②各クラブ現状報告③YMCA 報告④ニコニコ1,200円(石巻広域クラブ配分)

(2) YMCA ストレッチヨガ教室の開催

日時 2023年8月30日(水) 10:00～11:30

場所 市営新蛇田第一集会所

内容 終了後、お茶会を開催 参加者 10名

今後の予定 ①10月18日(水) ②12月12日(火)

(3) 第3回石巻平和七夕飾りの撤収作業について

日時 2023年8月16日(水) 11時～16時

場所 ①イトーヨーカ堂あけぼの店 ②Cottu

③くじらのしっぽ④女川小学校(飾り付け中)

参加者 千葉直美、長沼利枝、郷内宣子、青木会長、川上直哉、清水弘一

(4) 2023-2024北東部部大会の開催報告

日時 2023年9月2日(土) 15時～19時30分

場所 コラッセ福島

出席者 青木会長、川上書紀、櫻井会計、大林事業委員長、清水副書記、北海道部(中村部長)、富士山部(榎本部長他1名)山田区理事他役員
北東部各クラブ、福島ゲスト: ①NPO キッズケアパークふくしま理事長 栗原清一郎氏

②福島主のあしあとキリスト教会大島博幸氏③福島泉ルーテル教会牧師 野村治氏④学法松韻福島高校教諭 根本裕之氏、とちびYMCAスタッフ・ゲスト、Y3宇都宮塚本会長、宇都宮リーダー4名、盛岡リーダー3名 福島大学学生リーダー、計48名

プログラム ①講話 テーマ:「キッズケアパークふくしま、その役割と課題」NPO キッズケアパークふくしま理事長 栗原清一郎氏

②グループディスカッション「私たちは今、何に取り組むのか?」進行: 濱塚牧人氏(とちぎYMCAスタッフ)



6. 協議事項

議長 青木会長

(1) 9月第一例会の開催について

日時 2023年9月22日(金) 18:30~20:30

場所 石巻センター

ゲストスピーカー:生涯発達支援塾 TANE 代表 櫻井育子さん テーマ:「わたしを生きるための墨遊び」
ー多様性と創造性ー

<ゲスト>仙台 YMCA 加藤総主事、仙台青葉城クラブ加藤会長

その他 司会者の選任(関川ワイズ)

(2) 3.11 みんなの文庫開催について

日時 2023年9月16日(土) 13:30~15:30

場所 石巻センター

内容 絵本:①ゆずちゃん②やさいとさかなのかず

(3) 東新部大会の案内について(ホスト:東京むかでクラブ)

日時 2023年10月7日(土) 13:30~17:30

場所 東京 YMCA 東陽町センター

参加費 3,000円

申込み 青木会長、清水副書記

(4) クラブファンド事業の2022-2023年度決算報告について(資料忘れのため次回に報告)

- ・ファンド事業入出金簿参照
- ・ファンド事業委員会預金通帳参照

(5) 2023-2024年度収支予算補正について

- ・2023-2024年度補正収支予算一覧表
- ・" 補正予算内訳書

(6) YMCA チャリティラン2023参加について

日時 2023年9月23日(土) 9:00~14:00

場所 富谷市総合グランド公園

内容 1チーム参加 参加料 30,000円(チーム編成は実行委員会に一任)

(7) 石巻広域クラブの現状認識について

- ① 東日本大震災から15年記念
- ② 石巻広域クラブ創立10周年
- ③ 仙台広瀬川クラブ15周年
- ④ 地元イベント開催への貢献とクラブの活性化
- ⑤ 国内外に向けて被災地からの発信、その他

(8) クラブ内連絡網の見直しについて

- ・LINE、メール、郵便など

(9) ランドセルプロジェクト実行委員会への出席について

出席者:青木会長、川上書紀、清水副書記

形式:ZOOM参加

次回開催:2023年9月26日(火) 19:30~21:00

(10) 9月号ブリテン原稿のお願い・その他

- ・巻頭言、北東部大会報告 川上書紀

7. 閉会あいさつと点鐘

青木会長

北東部大会 2023 報告

日時 2023年9月2日(土) 15時~20時

場所 コラッセふくしま

参加者 青木会長、川上書紀、櫻井会計、大林委員長、清水副書記、北海道部(中村部長)、富士山部(榎本部長他1名)、山田東日本区理事他役員一同
北東部各クラブ、<福島ゲスト>①NPO キッズケアパークふくしま理事長 栗原清一郎氏
②福島主のあしあとキリスト教会大島博幸氏
③福島泉ルーテル教会牧師 野村治氏④学法松韻福島高校教諭 根本裕之氏、宇都宮 YMCA スタッフ・ゲスト、Y3 宇都宮塚本会長、宇都宮リーダー4名、盛岡リーダー3名 福島大学学生リーダー計48名

■ プログラム

<式典> 15:00

- (1) 開式
- (2) 開会点鐘
- (3) ワイズソング
- (4) 開式の祈り 石巻広域クラブ 川上書紀
- (5) バナーセレモニー
- (6) 部長挨拶 大久保部長
- (7) 来賓挨拶 大島博幸牧師(福島主のあしあと教会)
- (8) 来賓挨拶 東日本区理事 山田公平氏



<講話>

- ・「キッズケアパークふくしま、その役割と課題」
キッズケアパークふくしま理事長 栗原清一郎氏
- ・講話者紹介 川上直哉書記



<休憩> 16:15

<パネルディスカッション>

- ・「宇都宮市における子どもの貧困への取り組み」
- ・ファシリテーター阿久津知志氏
- ・パネラー 濱塚牧人氏他2名
- 「私たちは今、何に取り組むのか？」

<懇親会> 進行 中込ひろみ氏(宇都宮直前会長)

- (1) 食前の祈り 大島博幸牧師
- (2) 乾杯 清水弘一氏(石巻広域クラブ・区監事)
- (3) 食事

<閉会・感謝> 20:00 座間裕二大会実行委員長

■北東部部大会概要報告

福島市は、原発事故現場から「50km」離れています。でも、原発が爆発して噴出した「放射能の雲」が、谷間を通過して一路、福島市へと流れ込みました。それで、今でも、福島駅からほど近い場所で「指定放射性廃棄物」に指定されなければならない土壌が見つかります（今は「原子力緊急事態」宣言下で、超法規的措置が取られていますから「問題ない」のです）。その現実の中で、子育てをしなければならない。その親御さんたちのために、ずっと「キッズケアパーク」という活動が続けられています。安全な遊び場を提供し、そこにボランティアが活躍する。ちょうど9月2日は福島駅の東口でこの活動が行われていましたから、大久保さんと清水さん・青木さん・大林さん・櫻井さんがそこを訪ねていただきました。そして、「キッズケアパーク」を主宰する栗原清一郎さんが、北東部大会で講演をしてくださったのでした。

北東部大会は、講演の後「とちぎYMCA」が関わっている「子どもの貧困」対策について、若い皆さんからの発表がありました。当日は「キッズケアパーク」に参加している福島の若者と、「盛岡YMCA」「栃木YMCA」の若い方々が参加しておられました。新しい出会いと交流が生まれた様子に、参加者全員、新しい喜びと励ましを得たことでした。「キッズケアパーク」の皆さんも、今回の北東部大会を通じて、「ワイズメンズクラブ」を知っていただけましたことは、大きな成果でした。これから「次」のステップに向けての動きが続きます。みんなで、これを盛り上げていければと願っています。（川上記）<↓大会終了後、YMCAスタッフ、ユースリーダーと石巻の参加者とが記念撮影↓>



ゲストスピーカーのプロフィール

櫻井 育子 様

生涯発達支援塾 TANE 代表 (コーディネーター)



「違いは魅力」をテーマに、子どもから大人まで特性を活かし、のびのびと発達するための、アセスメントとコーディネートを行う。東北福祉大学福祉心理学科を卒業後、発達障害の

子どもたちと出会い、宮城教育大学の大学院で障がい児教育を学ぶ。2003年に「NPO 石巻広域SSTの会アドベンチャークラブ」を立ち上げる。小学校、特別支援学校の教諭経験後、2016年に退職。生涯発達支援の重要性に気づき「生涯発達支援塾 TANE」を主宰。書道塾 tane は各地で移動開催中。TANE 相談室も定期開催中。前当クラブメンバー、現在休会中。

■今後のクラブスケジュール（9月～11月）

プログラム名	月 日	場 所
YMCA チャリティーラン	9月23日(土)	富谷町総合 G 公園
広岡香ヴァイオリンコンサート	9月23日(土) 14.00~	雄勝ローズファクトリーガーデン
ランドセル P 委員会	9月26日(火)	Zoom:19:30~
石巻 YIA 哲学読書会	10月1日(日)	石巻センター
10月拡大役員会	10月13日(金)	石巻センター
十勝かぼちゃ到着	10月17日(火)	仙台 YMCA 立町
YMCA ヨガ教室	10月18日(水)	新蛇田集会所
YMCA チャリティーゴルフ	10月19日(木)	泉国際カントリー
10月クラブ第一例会	10月27日(金)	石巻センター
第30回AYC 香港大会 2023	11月3日・4日・5日	金蓮花国際宴会場
11月拡大役員会	11月10日(金)	石巻センター
11月第一例会	11月24日(金)	〃

10月第一例会・拡大役員会のご案内

長かった残暑も終わりようやく秋の装いとなりました。10月第一例会を下記の通り開催いたします。詳細は追ってご連絡申し上げます。

記

日 時：2023年10月27日（金）18：30～20：30
場 所：YMCA 石巻センター

その他：なお、10月の拡大役員会は10月13日（金）、同じく石巻センターで行われます。メンバーでしたらどなたでも出席できます。

9月2日に福島で行われた北東部部大会で来賓のご挨拶をいただいた福島主のあしあとキリスト教会の大島博幸さんより、今後の関わりについて、次のようなメッセージをいただきました。

ワイズメンズクラブの皆さま



福島主のあしあと
キリスト教会
大島博幸氏

主のみ名を賛美します。

記録的な暑さの今夏でしたが、ようやく秋の気配を感じるころとなりました。しかし、各地で大雨による被害など、全世界的に自然災害が報告されていて、心が痛みます。被災されたお一人おひとりに、心よりイエスさまの慰めと励ましをお祈りいたします。

さて先日は、ワイズメンズクラブ東日本区北東部会の大会を、福島市で開催くださりありがとうございました。ワイズの皆さまの温かい思いやエネルギーにあふれた諸活動に触れ大きく励まされました。心より感謝申し上げます。

私は、福島市の福島主のあしあとキリスト教会に招聘されて5年が過ぎました。前任地は埼玉県富士見市の教会で、さいたまYMCAに関わり、豊かなお交わりやお支えをいただきました。北東部会の大会に招きいただき、久しぶりにYMCAの風に吹かれました。ただ残念なことに、福島県にはYMCAがありません。ワイズの方々、「地震、津波、原発事故」の複合被災地である福島を覚えてくださり、各地からお集まりくださって大会を開催してくださったことは大きな喜びです。そして、「福島にYMCAを！」という願いが、より現実的、具体的になったことも嬉しさでいっぱいです。

東日本大震災から12年が経過し、東北被災各県では「復興」の掛け声の中、震災遺構や震災記念公園の建設、住宅の高台移設、スーパー堤防の建設、復興高速道路の整備などが進んでいます。一方、住民コミュニティの喪失や分断で、孤立し孤独化が進んでいることも事実です。福島県は、「地震・津波・原発事故」という複合被災であり、未だ「原子力緊急事態宣言」は発令中です。そのような中、東京電力福島第一原子力発電所と第二原子力発電所の計10基の原子炉の「廃炉」が決定していますが、そのために、増え続けるトリチ

ウムを含む汚染処理水の海洋放出が今夏なされました。爆発した福島第一原発1号機から4号機は、今もなお高い放射線を出し続けており、溶け落ちた核燃料のデブリの存在、原子炉の状態などは、人が近寄って確認することができず、ロボットによる調査が続けられています。また、除染によって出た汚染土を集積した「中間貯蔵施設」は、原発立地地域にあり、30年間保管するというのですが、次の移設場所も決まっていません。

原発事故によって放出された放射性物質の中で、セシウム137の半減期は30年、原発の廃炉には30年とも40年とも100年以上ともいわれています。9月21日（木）の新聞（福島版）に、福島県葛尾村での特定復興再生拠点区域の畑で収穫された「玄そば」（殻付きの祖母の実）から、国の放射性セシウムの基準値（1キロ当たり100ベクレル）を超える400ベクレルが検出されたと報じられました。また、トリチウムを含む汚染処理水の放出は30年ほど続くとされています。そのように、真の「復興」にはまだまだ長い年月がかかります。そのためにも、「福島を」、「被災地を」覚え、祈り、関わっていただかなければなりません。引き続き、お祈り、お支え、お励ましをよろしく願いいたします。そして、ぜひ「福島」をお訪ねください。お待ちしております。

皆さまのお働きに、心から主の祝福をお祈りいたします。在主



処理水放出が始まった福島第一原発エリアのタンク群

3. 11みんなの文庫開催

▼ 7月1日、今回はいつものメンバーに新たに2名の読み聞かせのメンバーとして石井龍子さんと千葉次子さんが加わった。参加者は12名。震災絵本は和合亮一/文、きむらゆういち/絵「はしるってなに」。つなみと原発の爆発で富岡町に父母を残し青森県浅虫のおばあちゃんの実家に避難してきた少年が、父と走った富岡の海岸こと、緊急地震発生速報時のこと、原発爆発時のこと、被災地の家族やともだちのことを思い浮かべながら葛藤する少年（ぼく）を描いた作品である。工作は石丸リトミック教室の皆さんとともに仙台の昔ながらの七夕飾りに挑戦した。



▼ 今年の異常な暑さ対策の一環として8月開催を取り止め、9月16日（土）に通算23回目が行われた。絵本の読み聞かせは、①「はい チーズ」と震災絵本は阪神・淡路大地震を描いた「ゆずちゃん」、作/肥田美代子、絵/石倉欣二である。読み聞かせは川上恵さんも加わり7名、ゲスト5名、石丸教室5名（内3名小学生）、大野勉さん（神戸ポートクラブ・ZOOM）も加わって下さり、総計18名の参加者となった。



YMCA ストレッチヨガ教室

予想に反して残暑が厳しい中でヨガ教室でしたが、風通しが良い会場で10名が参加、体力回復に努めました。終了後はお茶会が開かれ、ワイワイガヤガヤ、仙台の子平饅頭をいただきながら楽しい一時でした。



YMCA 報告



担当主事 斎藤 勉

① 第5回イチゴワークのご案内

9月17日（日）に第5回イチゴワークが実施されました。参加者：リーダー3名、スタッフ友人2名、スタッフ3名が参加午前中に苗木を入れていたポットの回収及びコンテナの回収作業を行い、午後は遮光シートの回収作業を行いました。

次回は10月15日（日）となります。ご参加できる方がおりましたら斎藤までお知らせください。

② チャリティーラン開催

4年ぶりに第29回チャリティーラン開催されます。今回は富谷市総合運動公園グランドにて9月23日（土・祝日）10：00から開催されます。駅伝の部23チーム、ファミリーラン13チームがエントリーしています。（変更有）

③ チャリティゴルフ開催

第26回仙台YMCAチャリティゴルフが10月19日（木）に泉国際ゴルフクラブにて開催されます。現在、参加者募集及び協賛品の協力依頼を行っております。ご参加及び協賛品のご協力をお願いいたします。

9月18日時点で40組がエントリーとなっております。

No. 2

2023/09/18

ワイズメンズクラブ国際協会東日本区

2023-2024

理事通信



23年8月 北海道部大会の際

理事メッセージ

23-24 東日本区理事 山田 公平 ユースアクションを

変化へのチャンスに

最初のユースアクションは、2022-23年度のワイズ年度に全国10か所で実行されました。この1年2022年9月の中間報告会、11月の日本YMCA同盟大会、2023年2月東西日本区交流会、6月の東日本区大会、さらにはユース委員会で報告を聴く機会を与えられました。このようなユースの意欲、発想強い意識で行われたユースアクションにはインパクトがありました。参加したユースにとっては、大きな自信、あるいは何か新しい自分らしさを発見したり、ユースにとっては大きな成功体験になったと思います。このプロジェクトを見ながら、若者たちの未来を作る助けになり、彼らの未来が何であれ、この成功体験はきっと彼ら彼女らの未来を創ることにつながっていくと思います。これこそワイズの願いであり、YMCAと共に使命として考えられることだと感じました。

YMCA の変化

YMCAは、1844年にイギリスに始まり、以来179年になります。私は、YMCA主事としてそのYMCAの過去50年間の動きを体験してきました。この50年、社会の変化は次々と起きていて待ってられません。その変化によって生じる新たなニーズを満たすように、それまでの組織の在り方、運営、プログラムなど多くの、大きな変化をしない限り発展はありません。

(続けて読む) ⇒

今ワイズ運動の使命は何か？

どんな団体も時代の中で変化をして、その危機を脱却していく時が出てきます。その時に、自らの使命を社会の変化に応じた形で表明し、新しい一歩を踏み出す勇気と決断が必要になります。どこからスタートすべきでしょうか。YMCAでは過去10年近くユースエンパワメントという言葉が頻繁に出てきました。それは、ユースの活躍を可能にする社会の実現であると考えられます。急速に変化していく社会とその課題にユース自身が挑戦していけるように、ユースをエンパワーしていくことが求められています。

(続けて読む) ⇒

ワイズの役割は？

私の本年度の理事主題として挙げたのは、「未来のために今、学びと気づきを！ 未来のために、自信を育み、真の喜びに出合う！」という言葉です。未来社会にユースが迎える課題が何であり、それらに備え、自らが動きながら学びと気づきを得る機会を必要としていると考えます。未来社会に生きるユース世代には、変えていくための自信が生まれていくことが大切です。その結果、自分たちの知恵と協力と勇気があれば、より有意義な人生を築けるという自信を感じてもらうことではないでしょうか。

(続けて読む) →

そのためにワイズはどういう変化をしていくのでしょうか？

昨年度のユースアクションは、高く評価されましたが、ユースアクションにかかわる機会がなかったという評価も聞こえてきます。全国で10か所ですから、多くのクラブにはユースアクションを知らない、効果が見えない、感じられないということでした。東日本区大会や東西日本区交流会で報告したユースの堂々とした姿には、多くの人が驚かされたと思います。まさに、自信が生まれたということや社会に役立てたという喜びを感じられた体験になったということが聴く側にも感じられました。

(続けて読む) →

トピックス

新年度がスタートしました。7月以降、山田東日本区理事との懇談会(8月、Zoom)、北海道部大会(8月、北見)、一般社団法人ワイズメンズクラブ国際協会東日本区総会(8月、書面)と代議員懇談会(8月、Zoom)、アジア太平洋地域ユースカンファレンス AYC(8月、ネパール)、北東部部大会(9月、福島)など次々とありました。簡単にそれぞれの紹介をします。

(続けて読む) →

ワイズメンズクラブ国際協会
第27回東日本区大会

DATE
2024年
6月1日(土)
前夜祭 5月31日

LOCATION
北海道帯広市
とちかちろせ
ホキ北日航Jーユース中心帯広

INTERNATIONAL
とちかち
2024

とちかちに行かなきゃワイズじゃない。とちかちで十勝に行こう！

ホストクラブ 十勝ワイズメンズクラブ
協力クラブ 札幌ワイズメンズクラブ・北見ワイズメンズクラブ



Y'S MEN'S CLUB OF TOKACHI ワイズポテトフリテン2023

ワイズメンズクラブ国際協会 十勝ワイズメンズクラブ
北海道河東郡喜多町南鈴蘭南4丁目5-5 とちかち帯広YMCA内
電話 080-5594-7784 FAX 0156-66-3565
Mail samu_yama2010@yahoo.co.jp



みんなで植えた おい
モがこうなった!!



十勝のじゃがいも便り
十勝クラブ会長 池田正勝
じゃがいもファンダ委員長 山田明樹

主になりにて
今、十勝の大平原には美しいじゃがいもの花が咲いています。男爵餅は薄赤紫、ワセシロは深みのある上粉紫、メークインは白とオレンジ色、農林十号とトシヨロは純白。一面おいもの花畑、見入っただけで癒される思いが熱くなります。
今年も全国のクラブの皆様、ワイズポテト申込書を送付致します。全国の皆さん、十勝の美味しいポテトやカボチャを食べてもらいたいと言うことで始めたこの事業も、多くの皆さまには喜んでいただいております。ファンダ事業にしているクラブも多いことでしょう。その収益はクラブ活動やYMCAのために大きな助けになっているのも事実です。しかし、事業ばかりに目を向けて、内なるものが見えなくなっていないでしょうか。奉仕団体の、すでに、もう奉仕団体ではないとある人が増えていきました。十勝クラブはいっつも地域に根差した奉仕団体のありたいものです。今年も思いを新たに、美味しいポテトやカボチャをお届けする準備をしておりますので、どうぞよろしくお楽しみください。 シヤローム

仙台YMCA 国際・地域協力募金特別プログラム
石巻広域クラブファンダ委員会行き

十勝じゃがいも・かぼちゃ・たまねぎ

Fax 専用注文書

記入日	2023年 月 日 ()
注文者お名前	
所属先	
住所 連絡先	住所： TEL： FAX： 携帯：
注文数量	① かぼちゃ (10kg) 箱×3,000円 = _____ 円 ② 3種詰め (10kg) 箱×3,000円 = _____ 円 ③ お届けサービスの希望 あり なし _____ 0 円 ④ 合計..... _____ 円
お届け希望日	月 日 () 時ごろ
石巻センター到着	10月17日(火) (予定)
ご注文締め切り日	2023年10月13日(金)

- 3種詰め合わせは、じゃがいも3kg、かぼちゃ4kg、たまねぎ3kgです
- お届けサービス希望の方は、希望日を必ずご記入ください
- ご注文先は清水書記宛で、Fax又はメール、LINEでお願
- 知人、ご友人にもご紹介ください。

FAX:022-271-6763